

平成 27 年度第 1 回八戸市南郷新規作物研究会議

平成 27 年 4 月 20 日 (月) 13 時 30 分～15 時
ジャズの館 南郷

次 第

1. 開会
2. 今年度のスケジュールについて
3. 地域おこし協力隊の公募について
4. ワイン用ぶどう品種の選定について
5. その他
6. 閉会

八戸市南郷新規作物研究会議委員名簿

氏 名	所属団体（機関）名及び職名	選任区分	摘要
狩 守 弥千代	あおばの郷 会長	団体推薦	
春 日 勝	グリーンプラザなんごう（株） 代表取締役	団体推薦	
丹 羽 浩 正	八戸学院大学 副学長	属人的選任	会長
根 岸 文 隆	根岸観光農園	属人的選任	
松 田 浩 二	JX日鉱日石エルエヌジー・サービス㈱ 代表取締役社長	属人的選任	副会長
白 幡 三津夫	八戸農業協同組合 八戸営農センター南郷 係長	団体推薦	

平成27年度第1回八戸市南郷新規作物研究会議

日時：平成27年4月20日（月）13時30分～15時
 場所：ジャズの館 南郷

副会長 松田 浩二 委員 (JX日鉱日石エネルギー・サービス㈱) 代表取締役社長	会長 丹羽 浩正 委員 (八戸学院大学 副学長)
---	--------------------------------

根岸 文隆 委員 (根岸観光農園)
白幡 三津夫 (八戸農業協同組合 八戸営農センター南郷 係長)

狛守 弥千代 委員 (あおばの郷 会長)
春日 勝 委員 (グリーンプラザなんごう㈱) 代表取締役)

農業経営振興 センター 技師 幸田 洋平	農業経営振興 センター 所長 大久保 聡一郎	農林水産部 部長 山本 寧	農業経営振興 センター 副参事 (経営支援GL) 石丸 隆典	農業経営振興 センター 技師 金濱 瞳
-------------------------------	---------------------------------	---------------------	--	------------------------------

報道			
----	--	--	--

農業経営振興センター

平成 27 年 4 月 20 日

今年度のスケジュールについて

1 会議

日時	場所	案件
平成 27 年 4 月 20 日	ジャズの館 南郷	・今年度のスケジュールについて ・地域おこし協力隊の公募について ・ワイン用ぶどう品種の選定について
平成 27 年 8 月	同上	・地域おこし協力隊の公募結果について ・平成 26 年度ワイン用ぶどうの生育状況について
平成 27 年 11 月	同上	・平成 26 年度ワイン用ぶどうの生育状況について
平成 28 年 3 月	同上	・平成 27 年度ワイン用ぶどうの植付け状況について

2 先進地調査

日時	場所
未定	北海道小樽市、余市町

3 講習会

日時	場所	講師
平成 27 年 5 月 24 日	八戸ポータルミュージアム	(株)OcciGabi Winery 専務取締役 落 希一郎氏 (北海道余市郡余市町山田町 635) ※「八戸ワインフェス 2015」に併せて開催

※年度内に 4 回程度の講習会開催を予定

農業経営振興センター

平成 27 年 4 月 20 日

地域おこし協力隊の公募について

1 募集人数

2 人

2 活動内容

- ・ 八戸ワイン産業創出プロジェクトの推進
- ・ 地域おこし支援
- ・ その他

3 応募要件

次の要件のすべてを満たす者

- ・ 地方公務員法第 16 条に規定する欠格条件に該当しない者
- ・ 3 大都市圏（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、愛知県、岐阜県、三重県、大阪府、京都府、兵庫県及び奈良県）内の都市地域（過疎地域自立促進特別措置法、山村振興法、離島振興法、半島振興法、小笠原諸島振興開発特別措置法の対象・指定地域を有する市町村に該当しない市町村）等から生活の拠点を八戸市内に移し、住民票を異動させた者
- ・ 心身ともに健康で誠実に職務を遂行できる者
- ・ 地域おこしに熱意を有し、積極的に活動する意欲がある者
- ・ 普通自動車免許を有している者

4 募集期間

平成 27 年 5 月 20 日（水）～6 月 30 日（火）

5 活動地

八戸市

6 報酬

月額 166,600 円/人

7 選考

書類選考の上、面接を行い、選考予定。

農業経営振興センター

平成 27 年 4 月 20 日

ワイン用ぶどう品種の選定について

1 平成 26 年度のワイン用ぶどうの植付け状況について

	受託者	園地	苗木数 (本) 及び品種の内訳
1	A	南郷泥障作	50(マスカットベリーA)
2	B	南郷市野沢	100(ケルナー50、キャンベルアーリー50)
3	C	南郷頃巻沢	180(ピノノアール 80、マスカットベリーA100)
4	D	南郷頃巻沢	125(ケルナー50、シャルドネ 25、ナイアガラ 15、ポートランド 35)
5	E	南郷島守	50(シャルドネ 20、ナイアガラ 30)
6	F	南郷島守	100(ケルナー50、キャンベルアーリー50)
7	G	南郷島守	200(メルロー100、キャンベルアーリー100)
8	H	南郷島守	285(ケルナー50、リースリング 100、デラウェア 100、ポートランド 35)
9	I	南郷中野	100(シャルドネ 50、ナイアガラ 50)
10	J	南郷中野	10(シャルドネ 5、ナイアガラ 5)
11	K	南郷中野	50(マスカットベリーA)
合計 (1.3ha 分)			1,250 [ケルナー200 シャルドネ 100 ピノノアール 80 メルロー100 リースリング 100 キャンベルアーリー200 デラウェア 100 ナイアガラ 100 ポートランド 70] マスカットベリーA200

2 平成27年度のワイン用ぶどう品種の選定について

(1) シャルドネ(予定本数 100) ※平成26年度：100

代表産地	フランス
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・白ワイン用 ・発芽が早く、遅霜に弱い。栽培地の気候、土質等の個性が発出されやすい。 ・香り高くキレのよいワインになる。
主な用途	加工専用
加工利用のある国内生産地	北海道、青森県、山形県、山梨県、長野県、新潟県、富山県、石川県、兵庫県、島根県、大分県

(2) ツバイゲルトレーベ(予定本数 100)

代表産地	オーストリア
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・赤ワイン用。 ・早熟なため、耐寒性がある。 ・華やかな果実味と渋みを程よく抑えたワインになる。
主な用途	加工専用
加工利用のある国内生産地	北海道、岩手県、山形県、石川県

(3) ピノノアール(予定本数 100) ※平成26年度：80

代表産地	フランス
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・赤ワイン用 ・遅霜に弱い、比較的冷涼な気候を好む。 ・酸を多く含む華やかな香りのワインになる。
主な用途	加工専用
加工利用のある国内生産地	北海道、青森県、山梨県、長野県、大分県

(4)ピノブラン(予定本数 100)

代表産地	フランス
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・白ワイン用。 ・ピノノアールの枝変わり種であるピノグリの変異種。冷涼な気候に適している。 ・フルーティで軽快な辛口ワインになる。
主な用途	加工専用
加工利用のある国内生産地	山形県

(5)ブラッククイーン(予定本数 100)

代表産地	日本
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・赤ワイン用。 ・ベリーとゴールドクイーンの交配種であり、日本生まれの品種。 ・野生的なワインになる。
主な用途	加工専用
加工利用のある国内生産地	岩手県、長野県

(6)ミューラートウルガウ(予定本数 100)

代表産地	ドイツ
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・白ワイン用。 ・リースリングの交配種。冷涼な気候に適している。 ・柑橘系の風味を持つフルーティで軽やかなワインになる。
主な用途	加工専用
加工利用のある国内生産地	北海道、岩手県、新潟県、石川県

(7)メルロー(予定本数 100) ※平成 26 年度 : 100

代表産地	フランス
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・赤ワイン用 ・環境への適応性が高く、夏季は適度な湿度のある場所を好む。 ・口当たりがよく、豊かな香りのワインになる。
主な用途	加工専用
加工利用のある国内生産地	北海道、青森県、岩手県、山形県、山梨県、長野県、新潟県、石川県、兵庫県、広島県、大分県

(8)ヤマソービニヨン(予定本数 100)

代表産地	日本
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・赤ワイン用 ・山梨大学が開発したヤマブドウとカベルネ・ソービニヨンの交配種。 ・果実味をもった酸のしっかりとしたワインになる。
主な用途	加工専用
加工利用のある国内生産地	岩手県、秋田県、山形県、山梨県、長野県、石川県、滋賀県、広島県

(9)リースリング(予定本数 100) ※平成 26 年度 : 100

代表産地	ドイツ、フランス
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・白ワイン用 ・冷涼な気候とやせた土壤に適しているが、十分な日射が必要。 ・繊細でフレッシュな味わいと酸味があり、華やかな香りのワインになる。
主な用途	加工専用
加工利用のある国内生産地	北海道、秋田県、山梨県、長野県、石川県、兵庫県

(10) マスカットベリーA(予定本数 100) ※平成 26 年度 : 200

代表産地	日本
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・赤ワイン用 ・ベリーとマスカット・ハンブルグの交配種であり、日本生まれの代表的な品種。 ・適度な渋みがあり、口当たりのよいワインになる。
主な用途	生食・加工用
加工利用のある国内生産地	岩手県、山形県、栃木県、群馬県、山梨県、埼玉県、長野県、富山県、石川県、愛知県、滋賀県、島根県、広島県、大分県

加工利用のある国内生産地:平成 22 年産特産果樹生産動態等調査(農林水産省)

3 平成 27 年度のワイン用ぶどう栽培調査実施者の公募について

(1) 目的

南郷地区に合うワイン用ぶどう品種の選定に資するため。

(2) 栽培調査の条件

ぶどう苗木及び土壌改良資材を配付するとともに、苗木の植付け委託料として、832 円/本を支払う。

(3) 対象者

次の全ての条件を満たすもの。

- ・ 八戸市に住所をおく農業経営者
- ・ 自己が経営する南郷地区の農地において、概ね年度内にぶどうの植付けを行なうもの
- ・ 八戸市が行うワイン用ぶどうの調査に協力するもの
- ・ 市税（市県民税、固定資産税、国民健康保険税）の滞納がないもの

(4) 栽培調査を委託するぶどう苗木数

計 1,000 本

(5) 公募期間

平成 27 年 5 月 20 日（水）～6 月 30 日（火）

(6) 選考方法

応募者のぶどう苗木植付け予定農地及び応募者の農業経営状況を確認の上、選考。

八戸市南郷新規作物研究会議規則

(趣旨)

第1条 この規則は、八戸市附属機関設置条例（平成25年八戸市条例第6号）第3条の規定に基づき、八戸市南郷新規作物研究会議（以下「研究会議」という。）の組織及び運営等について、必要な事項を定めるものとする。

(職務)

第2条 研究会議は、南郷地区において生産する新たな作物について研究をし、市長に対して意見を述べるものとする。

(組織)

第3条 研究会議は、委員6人以内で組織する。

2 委員は、農業に関する優れた見識を有する者のうちから、市長が委嘱する。

3 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

4 委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第4条 研究会議には、会長及び副会長各1人を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によって定める。

3 会長は、会務を総理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 研究会議の会議は、会長が招集し、その議長となる。ただし、新たに委員の委嘱が行われた後最初に招集すべき研究会議の会長の職務は、市長が行う。

2 研究会議は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

3 研究会議の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(資料の提出の要求等)

第6条 研究会議は、必要があるときは、関係者に対し、資料の提出、意見の開陳、説明その他必要な協力を求めることができる。

(庶務)

第7条 研究会議の庶務は、農業経営振興センターにおいて処理する。

(委任)

第8条 この規則に定めるもののほか、研究会議の組織及び運営等について必要な事項は、会長が研究会議に諮って定める。

附 則

この規則は、平成26年4月1日から施行する。